

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月25日

計画の名称	添田町災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	添田町													
計画の目標	大雨や巨大地震などの災害に備えて、地域コミュニティの防災体制を強化するため、防災拠点及び防災広場の整備を行い、安全安心な地域づくりを実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		105	A	105	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 4		R 4
1	添田町上落合一地区に防災拠点施設・防災広場を整備することで、平時は防災組織の活動拠点、地域住民等への啓発を行い、災害時は緊急避難場所として一時避難者の収容人数の強化を図る。 上落合一地区における避難行動要支援者の緊急避難場所（防災拠点施設）の収容人数の拡大 1人/2.5㎡で積算	0人	人	32人
2	添田町上落合一地区に防災拠点施設・防災広場を整備することで、平時は防災組織の活動拠点、地域住民等への啓発を行い、災害時は緊急避難場所として一時避難者の収容人数の強化を図る。 災害時に防災広場へ避難できる地域住民及び避難行動要支援者の避難する車両の拡大 140人×2.5㎡、車両2人×16台（3m×5m/台）	0㎡	㎡	590㎡
3	添田町上落合一地区に防災拠点施設・防災広場を整備することで、平時は防災組織の活動拠点、地域住民等への啓発を行い、災害時は緊急避難場所として一時避難者の収容人数の強化を図る。 防災拠点施設・防災広場を活用した防災訓練及び研修の開催回数	0回	回	3回

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	添田町	直接	添田町	-	-	都市防災総合推進事業(地区緊急避難施設)	防災拠点施設(1箇所A=100㎡)、防災広場(1箇所590㎡)	添田町						105		-	
												小計							105	
											合計							105		

事前評価チェックシート

計画の名称： 添田町災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

